

セブン銀行の強み 1 セブン銀行の強み 2 セブン銀行の強み 3

セブン銀行の成長ドライバー

時代とともに 変化する マーケットニーズ を捉える

社会課題を事業機会として捉える



デジタル決済の広がり 決済セキュリティの確保

▶ 新たなATM利用スタイルの創造

スマートフォンによる入出金など、お客さまのライフスタイルの変化に合わせた安心・安全なサービスを提供します。



少子高齢化

▶ だれもが利用しやすいユニバーサル対応

セブン銀行ATMは、年齢、国籍、障がいの有無を問わず、だれもが利用しやすいユニバーサルデザインを採用しています。カラーユニバーサルデザインの取得、杖/ドリンクホルダーの設置、音声ガイダンスサービスなど、だれにとっても使いやすいATMを追求しています。また、「森の戦士ポノロン」への協賛や、社会貢献型キャッシュカードの発行など、次世代育成に注力しています。



働き方の多様化

▶ 銀行口座を介さずに現金の受取りが可能

働き方の多様化、シェアリングサービスの普及で、企業から個人への送金機会が増えているなか、簡単に送金したい、いつでも受取りたいというニーズに応え、「現金受取サービス」を開始しました。



人手不足による在日外国人労働者の増加

▶ 海外送金サービス

セブン銀行では、海外にご家族や知人がいるお客さまのニーズに応えるため、「海外送金サービス」を提供しています。全国に設置されているセブン銀行ATMのほか、パソコン・スマートフォンなどを通じて約200カ国へ原則24時間365日ご利用が可能です。また、在日外国人向けに地方公共団体と連携した取組みを行い、「海外送金アプリ」を通じて、地域情報、災害情報などを多言語で発信し、多文化共生社会への貢献に努めています。



訪日外国人の増加

▶ 海外発行カードによる日本円の引出し

セブン銀行では、海外で発行されたキャッシュカード、クレジットカードで日本円を引出すサービスを提供しています。訪日外国人がATMをスムーズにご利用いただけるよう、画面表示、明細票などは12言語に対応、安心・安全なサービスを提供し、政府が推し進める観光立国の実現に貢献していきます。



大都市圏への集中、地方の空洞化

▶ 社会インフラを担う企業としての責任

金融サービス拠点の空洞化などに伴って、不便を感じる方が増加しています。セブン&アイグループ各社の店舗ネットワークに加え、グループ外においても交通・流通・観光の各拠点へのATM設置を推進しています。物理的な近さだけではなく、心理的にも「近くて便利」な金融サービスの提供を目指していきます。



気候変動リスクの増加

▶ 環境性能を高めたセブン銀行第3世代ATM

第3世代ATMは、長寿命部品やリサイクル可能な素材を使用するほか、従来と比較して1台当たりの消費電力量を約48%削減するなど環境性能に優れています。また、ATMの安定稼働と運用の効率化を実現することで現金輸送車のCO₂排出量を削減するなど、環境を意識した事業活動を行っています。

重点課題の整理・特定

セブン銀行は、当社を取り巻く環境変化への対応やさまざまな社会課題の解決を通じ、社会との共通価値を創造すべく、重点課題の整理・特定に向け、社内外での議論を活性化しております。